

高西宮

同志会報

第10号

1993年6月1日発行



祝創立三十周年

同志会会長　山内　進

「同志会員の皆様方には益々お元気で」
活躍の「よりお慶び申上わま。

今年も「余報」第10号を皆様にお届けで
めいじにならました。これもひとえに会
員各位の理解と多大なご支援ご協力の賜
物と深く感謝致しております。

当時校も卒業生一万一千人といふ大世帯
になつてきたり、余報の発行費が百円
を超える様になりました。毎年の同志会余
費の半分強を占める様になり、出来れば出

立招集の様な形で毎年向ひか発行しておござ
りましたが、考えておつたので、会員の皆様
方にご、今後もよりいよいよ協力の程をお願
い申上わま。

され、やがてよりお慶びの「より思いま
すが、母校は昭和三十九年四月一高高校四
分校として開校されて以来、今年度で創立
三十周年を迎える事となりました。この三
十周年に当る様々な事業が創立三十周年記

おります。具体的には記念式典・記念公
演・記念誌の発行・西校中庭の環境整備・
そして同志会組合の事業として同志会の附導
の発行並びに中庭の整備の一環として記念
碑の設立を企画ししならま。ちなみに
の記念碑の設立は「西高」ノメンの制作
を、我々同志会の中間である、西高卒業生
の眞下賀一さんにお頼み、現在校内製作
中で、六月末には完成の予定になつております
ので、会員の皆様方にも是非共、なつ
かしの母校へ、制作風景を見学かての出
掛け頂けたと考えておひあす。以上同志
会簿の発行と石碑モニコメツの制作に
關してのお願いが皆様のお手許にて
あるかと存じますが、よりいよいよ協力の程を
お願い申上わます。そして本年度西校
創立三十周年の節目の年にして、例年同志
会総会の余場を一高の真清田神社参集殿か

の付属のビルシルホテルに場所を移して
開催かて予定いたわこます。
詳細は紙面の「總会のお知らせ」を御覧
いただきたいと思いますが、当回には昔なつ
かしいお顔の諸先生方、又現職員の校長先
生初め諸先生方が多数参加されますが、
是非来ておことのお中間同志連れだつて、
参加していただき、創立三十周年目の同志会
総会を大いに盛り上げて、これから西校
は必ず盛り上がり、これまでの西校
回収金をます盛大なものにしてください。
多数の参加をお待ちいたしてあります。
最後になつたが、母校の益々の発展
と同志会員の皆様方の「健勝」の活躍を
祈り申上わ、お援護とぞだしま。

創立30周年記念同志会 のお知らせ

●日時　8月22日(日) 午後4時半より

●場所　名古屋センターホテル金扇の間

●会費　1万円(学生は五千円)

30名～50名の参加を予定してます。
どなたもお気軽にお越し下さい。なつかしい
時を語り合いましょう。